くにたち

先に全通した東北新幹線に続き，いよいよ九州新幹線も博多－鹿児島中央間が全線開業となります。新たに新幹線を迎える地域では，新幹線開業に合わせて様々なイベントやキャンペーンが行われ，新幹線にかける期待の大きさが伝わってきます。こうした期待も新幹線の安全で正確な運行を支える技術があってこそと言えるでしょう。高速鉄道はヨーロッパや中国でも着実に発展を続けています。私もヨーロッパの高速列車に乗る機会が何度かありましたが，駅を出て街を抜ければ，はるかに広がる平原を坦々と走り続けるという印象が残っています。国土の狭い我が国では，どうしても人々の生活環境に近い位置に線路が建設されたり，長大トンネルで山間部を貫いたりする必要があります。地震に対する備えも必要です。ヨーロッパや中国のような大陸と比べれば明らかにハンディキャップとなる状況にもかかわらず，今日の新幹線ネットワークの構築を実現した技術の一端を今月号の特集記事から読み取って頂ければ幸いです。（S. O.）

■監修責任者
熊谷則道
■編集責任者
西江勇二
■企画・校閲
柳川秀明，坂本義雄，豊岡友裕，早勢　剛，遠藤三郎，富岡隆弘，大江晋太郎，杉本一朗，重枝秀紀，吉田　眞，佐溝昌彦，福田光芳，野末道子，上原元樹，植木健司，志村　稔，藤浪浩平，高橋紀之，中山康二
■編集・出版
財団法人 研友社

次号■平成23年4月号■予告

特集：メンテナンス技術

インターネットのホームページで，様々な最先端の鉄道技術の紹介や関連する情報を提供しています。
■鉄道総研アドレス
http://www.rtri.or.jp/index_J.html
■研友社アドレス
http://www.kenf.or.jp

■記事に関するお問い合わせ先
総務部 広報　電話042-573-7219